



2021年6月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年5月7日

上場会社名 澁谷工業株式会社

上場取引所 東名

コード番号 6340 URL <https://www.shibuya.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 澁谷 弘利

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 吉道 義明

TEL 076-262-1201

四半期報告書提出予定日 2021年5月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年6月期第3四半期の連結業績(2020年7月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期第3四半期	72,246	9.7	7,876	7.3	8,068	7.8	5,726	15.1
2020年6月期第3四半期	79,966	0.7	7,337	12.0	7,487	9.6	4,976	14.8

(注) 包括利益 2021年6月期第3四半期 6,242百万円 (26.1%) 2020年6月期第3四半期 4,950百万円 (12.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期第3四半期	206.97	
2020年6月期第3四半期	179.85	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年6月期第3四半期	131,878	73,266	55.5	2,647.33
2020年6月期	126,745	68,684	54.2	2,481.87

(参考) 自己資本 2021年6月期第3四半期 73,245百万円 2020年6月期 68,667百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年6月期		30.00		30.00	60.00
2021年6月期		30.00			
2021年6月期(予想)				30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年6月期の連結業績予想(2020年7月1日～2021年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	104,000	0.4	10,350	10.5	10,500	9.8	7,450	15.1	269.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年6月期3Q	28,149,877 株	2020年6月期	28,149,877 株
期末自己株式数	2021年6月期3Q	482,403 株	2020年6月期	482,349 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年6月期3Q	27,667,530 株	2020年6月期3Q	27,667,819 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束するものではありません。よって、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、【添付資料】P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9
3. その他	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う企業活動や個人生活の制限により厳しい状況が続いており、海外経済の持ち直しにより製造業で一部回復の兆しがみられるものの、感染が再拡大するなど依然として先行きは不透明な状況で推移しました。

このような状況のなか、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は722億46百万円（前年同期比9.7%減）と減収となったものの、損益面については、メカトロシステム事業と農業用設備事業の採算が大幅に向上したことから、営業利益は78億76百万円（前年同期比7.3%増）、経常利益は80億68百万円（前年同期比7.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は57億26百万円（前年同期比15.1%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

[セグメント別の売上高]

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	対前年同期比
			%
パッケージングプラント事業	51,810	42,061	△18.8
（酒類用プラント）	（ 1,613 ）	（ 1,270 ）	（ △21.2 ）
（食品用プラント）	（ 39,353 ）	（ 30,317 ）	（ △23.0 ）
（薬品・化粧品用プラント）	（ 9,300 ）	（ 8,679 ）	（ △6.7 ）
（その他）	（ 1,542 ）	（ 1,793 ）	（ +16.3 ）
メカトロシステム事業	18,770	20,133	+7.3
農業用設備事業	9,386	10,051	+7.1
合 計	79,966	72,246	△9.7

(パッケージングプラント事業)

パッケージングプラント事業の売上高は、食品用プラントは健康志向を背景とした機能性ドリンクの大型ラインの納入があったものの、飲料用無菌充填ラインの納入が減少し、また薬品・化粧品用プラントはバイアル充填ライン等の製薬設備の納入が減少したことから、前年同期に比べ減少しました。

その結果、売上高は420億61百万円（前年同期比18.8%減）、営業利益は75億41百万円（前年同期比7.0%減）となりました。

(メカトロシステム事業)

メカトロシステム事業の売上高は、医療機器は新型コロナウイルス感染拡大の影響で特に欧州、インドでの人工透析装置の需要落ち込みが続き減少したものの、半導体製造装置は特に中国における半導体自給率の向上を中心とした設備投資の需要拡大に伴い大きく増加したことから、前年同期に比べ増加しました。

その結果、売上高は201億33百万円（前年同期比7.3%増）となり、損益面については、半導体製造装置において売上高の増加に伴い操業度が大きく向上したことから、営業利益は5億89百万円（前年同期比722.2%増）となりました。

(農業用設備事業)

農業用設備事業の売上高は、野菜類向け選果選別プラントの納入が減少したものの、柑橘類向け選果選別プラントの納入が大きく増加したことから、前年同期に比べ増加しました。

その結果、売上高は100億51百万円（前年同期比7.1%増）となり、損益面については、採算性の高い案件が多かったことから、営業利益は13億25百万円（前年同期比56.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ51億32百万円増加し1,318億78百万円となりました。有利子負債については、前連結会計年度末に比べ9億93百万円減少し39億95百万円となりました。純資産については、前連結会計年度末に比べ45億81百万円増加し732億66百万円となり、自己資本比率は55.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年8月7日に公表した連結業績予想を以下のとおり修正いたします。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	103,000	8,250	8,300	5,800	209.63
今回修正予想 (B)	104,000	10,350	10,500	7,450	269.27
増減額 (B-A)	1,000	2,100	2,200	1,650	—
増減率 (%)	1.0	25.5	26.5	28.4	—
(ご参考) 前期実績 (2020年6月期)	103,619	9,366	9,560	6,471	233.89

売上高は、中国向けの半導体製造装置が引き続き好調に推移することから、前回予想を上回るものと見込んでおります。また利益面では、積極的なコスト削減に努めていること、また、特にメカトロシステム事業と農業用設備事業の採算が大幅に向上していることから、前回予想を上回るものと見込んでおります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,829	27,276
受取手形及び売掛金	31,740	34,799
電子記録債権	7,210	6,085
製品	359	753
仕掛品	12,013	14,469
原材料及び貯蔵品	3,019	2,974
その他	2,783	2,017
貸倒引当金	△80	△3
流動資産合計	83,875	88,371
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	18,687	18,179
機械装置及び運搬具(純額)	2,562	2,435
土地	11,589	12,753
建設仮勘定	587	1,269
その他(純額)	1,189	1,212
有形固定資産合計	34,616	35,849
無形固定資産		
のれん	215	112
その他	358	402
無形固定資産合計	574	515
投資その他の資産		
投資有価証券	3,046	2,257
退職給付に係る資産	2,566	2,611
繰延税金資産	1,362	1,559
その他	733	759
貸倒引当金	△30	△45
投資その他の資産合計	7,678	7,142
固定資産合計	42,870	43,506
資産合計	126,745	131,878

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	24,547	25,565
電子記録債務	1,874	2,350
短期借入金	1,348	1,221
未払法人税等	1,408	1,441
未払費用	6,141	3,834
前受金	8,679	10,242
賞与引当金	407	1,525
受注損失引当金	178	109
製品保証引当金	54	64
その他	2,454	2,136
流動負債合計	47,096	48,491
固定負債		
長期借入金	3,640	2,773
退職給付に係る負債	6,712	6,787
役員退職慰労引当金	338	348
繰延税金負債	106	60
その他	167	150
固定負債合計	10,964	10,120
負債合計	58,061	58,612
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,392	11,392
資本剰余金	10,357	10,358
利益剰余金	48,770	52,837
自己株式	△438	△439
株主資本合計	70,082	74,148
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△413	△102
為替換算調整勘定	△37	34
退職給付に係る調整累計額	△963	△835
その他の包括利益累計額合計	△1,414	△903
非支配株主持分	17	21
純資産合計	68,684	73,266
負債純資産合計	126,745	131,878

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2021年3月31日)
売上高	79,966	72,246
売上原価	64,565	56,789
売上総利益	15,401	15,457
販売費及び一般管理費	8,063	7,580
営業利益	7,337	7,876
営業外収益		
受取利息	9	3
受取配当金	29	29
投資有価証券売却益	16	130
持分法による投資利益	59	—
その他	105	126
営業外収益合計	220	290
営業外費用		
支払利息	29	22
投資有価証券売却損	—	68
租税公課	14	4
その他	26	4
営業外費用合計	70	98
経常利益	7,487	8,068
特別利益		
固定資産売却益	1	2
投資有価証券売却益	1	0
補助金収入	46	7
特別利益合計	49	10
特別損失		
固定資産処分損	10	2
投資有価証券評価損	60	7
その他	0	3
特別損失合計	72	13
税金等調整前四半期純利益	7,464	8,065
法人税、住民税及び事業税	2,624	2,760
法人税等調整額	△132	△424
法人税等合計	2,491	2,335
四半期純利益	4,973	5,730
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2	4
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,976	5,726

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益	4,973	5,730
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△158	311
繰延ヘッジ損益	△10	—
為替換算調整勘定	0	72
退職給付に係る調整額	147	127
その他の包括利益合計	△22	511
四半期包括利益	4,950	6,242
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,954	6,238
非支配株主に係る四半期包括利益	△3	4

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて)に記載した新型コロナウイルス感染症の収束時期等を含む仮定について、重要な変更はありません。

(連結子会社の吸収合併)

当社は、2021年2月10日の取締役会において、当社の完全子会社であるシブヤマシナリー株式会社を吸収合併することを決議しました。

1. 取引の概要

(1) 結合当事企業の名称および事業の内容

①結合企業

名 称	澁谷工業株式会社(当社)
事業の内容	パッケージングプラント事業およびメカトロシステム事業に係る製品の製造販売

②被結合企業

名 称	シブヤマシナリー株式会社(当社の完全子会社)
事業の内容	パッケージングプラント事業に係る製品の製造販売

(2) 企業結合日

2021年7月1日(予定)

(3) 企業結合の法的形式

当社を存続会社とし、シブヤマシナリー株式会社を消滅会社とする吸収合併

(4) 結合後企業の名称

澁谷工業株式会社

(5) その他取引の概要に関する事項

シブヤマシナリー株式会社は、顧客から直接または当社を經由し受注したパッケージングプラント製品およびFAエンジニアリングの製造・販売を担う会社として事業を展開してまいりましたが、当社への販売依存度が7割を超える状況であり、グループ間取引の調整や管理面の重複を解消し業務効率を高めることが不可欠と判断し、同社を吸収合併することとしました。

2. 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」および「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」に基づき、共通支配下の取引として処理する予定であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額(注) 2
	パッケージ ングプラ ント事業	メカトロ ンシステム 事業	農業用設備 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	51,810	18,770	9,386	79,966	—	79,966
セグメント間の内部売上高 又は振替高	388	495	670	1,554	△1,554	—
計	52,198	19,265	10,056	81,521	△1,554	79,966
セグメント利益	8,104	71	846	9,023	△1,685	7,337

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,685百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,675百万円および棚卸資産等の調整額△10百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年7月1日 至 2021年3月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額(注) 2
	パッケージ ングプラ ント事業	メカトロ ンシステム 事業	農業用設備 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	42,061	20,133	10,051	72,246	—	72,246
セグメント間の内部売上高 又は振替高	779	455	584	1,819	△1,819	—
計	42,841	20,588	10,636	74,065	△1,819	72,246
セグメント利益	7,541	589	1,325	9,455	△1,578	7,876

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,578百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,577百万円および棚卸資産等の調整額△1百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損益と調整を行っております。

3. その他

受注の状況

① セグメント別の受注高

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2021年3月31日)	前年同期比
			%
パッケージングプラント事業	35,278	38,246	+8.4
(酒類用プラント)	(1,393)	(2,647)	(+90.0)
(食品用プラント)	(22,529)	(19,621)	(△12.9)
(薬品・化粧品用プラント)	(8,857)	(14,460)	(+63.3)
(その他)	(2,498)	(1,517)	(△39.3)
メカトロシステム事業	16,818	23,313	+38.6
農業用設備事業	8,186	7,620	△6.9
合 計	60,283	69,180	+14.8

② セグメント別の受注残高

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第3四半期連結会計期間 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年3月31日)	前年同期比
			%
パッケージングプラント事業	45,944	45,944	△0.0
(酒類用プラント)	(1,055)	(2,081)	(+97.3)
(食品用プラント)	(29,509)	(19,804)	(△32.9)
(薬品・化粧品用プラント)	(13,906)	(23,061)	(+65.8)
(その他)	(1,473)	(996)	(△32.4)
メカトロシステム事業	7,425	9,151	+23.2
農業用設備事業	5,584	8,470	+51.7
合 計	58,955	63,565	+7.8